

# おぐい



2010

3

● 広報

NO.665



## ～ おいしい笑顔 ～

沖庭小学校1・2年生の給食の時間。  
この日のおかずは、地元産の雑穀（タカキビ）が入ったハンバーグ。「初めて食べたけど、とってもおいしい。」教室に子どもたちの笑顔が広がりました。

健康づくり・仲間づくり・生きがいつくり

# おぐに Yui 誕生

スポーツクラブ



クラブの「Yui」という名称とマスコットキャラクターの「Yui君」は、公募の結果、小国高校出身で兵庫県在住の新野道弘さんの作品が採用されたものです。「Yui」は「結」をアルファベットにしたもので、人と人、人と地域、地域と地域を「結ぶ」役割を果たせるようなクラブを目指すことを意味しています。

Yui君

スポーツは、爽快感、達成感、他者との連帯感等の精神的充足や楽しさ、喜びをもたらす、さらには、体力の向上や、精神的なストレスの発散、生活習慣病の予防など、心身の両面にわたる健康の保持・増進につながります。生涯にわたってスポーツを楽しむことは、生きがいつくりや健康づくりに極めて大きな意義があるといえます。

町教育委員会や町体育協会では、これまでスポーツ教室やスポーツ大会などを開催し、町民に運動の場を提供してきましたが、年々、参加者が減少している状況にありました。こうしたなか、町体育協会は平成十九年度、今後のスポーツ振興のあり方を協議するため、「スポーツ振興検討委員会」を設置しました。検討委

**住** 民が主体的に運営し、生涯にわたりスポーツを楽しめる環境を提供する総合型地域スポーツクラブ。二年間の準備期間を経て、本年二月二十一日に設立総会が開催され、本町で初めての総合型地域スポーツクラブ「おぐにスポーツクラブYui」が誕生しました。今月は、その概要をお知らせします。

員会では、町民を取り巻くスポーツの現状を把握するため、町民アンケート調査（平成十九年十月）を実施。その調査結果によると、定期的にスポーツを実施している人の割合は二三％で、スポーツをしていない人が多い現状が明らかになりました。また、誰もが楽しく参加できるスポーツイベントや健康づくりに関する教室の開催など、年代により様々なニーズがあることも確認されました。

生活環境の変化やライフスタイルの多様化による運動機会の減少、様々なスポーツニーズに対応し、誰もが生涯にわたりスポーツに親しむことができる社会の実現を目指して、国では、総合型地域スポーツクラブの育成を推進しています。

## 21 おぐにスポーツクラブYui 設立総会・記念式典

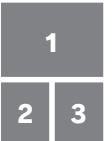
おぐにスポーツクラブYui 設立総会、設立記念式典が、2月21日、総合センターで開催されました。

総会では、クラブ設立の趣旨や、役員を選任、平成22年度事業計画などの9議案が承認され、クラブを統括する会長には舟山孝夫氏（若山）、運営全般を管理するクラブマネージャーには藤田明美氏（小玉川）が選任されました。

記念式典には、町体育協会、スポーツ少年団関係者をはじめ、準備委員会で開催したスポーツ教室参加者など約100人が出席。公募により選ばれたクラブ名とマスコットの発表や、山形県教育庁スポーツ保健課長の遠藤啓司氏、大蔵村総合型地域スポーツクラブ「Oh! 蔵 SPORT」クラブマネージャーの八鍬博幸氏の講演が行われました。



- 1 舟山会長によるクラブ名の発表
- 2 県スポーツ保健課長遠藤啓司氏の講演
- 3 Oh! 蔵 SPORT クラブマネージャー八鍬博幸氏の講演



総合型地域スポーツクラブとは、子どもから高齢者まで様々な世代の人が、多種多様なスポーツに取り組み、初心者からトップレベルまでがそれぞれ楽しめる、多世代・多目的・多志向という考え方に沿ったスポーツ環境を提供するものです。現在、全国では二千九百余の総合型地域スポーツクラブが設立され、地域に根ざしたスポーツ活動が展開されています。

### 設立までの経過

スポーツ振興検討委員会では、アンケート調査をはじめ、スポーツ関係団体との座談会を行い、町スポーツのあるべき姿について協議を重ねてきました。その結果、総合型地域スポーツクラブの必要性が提起され、平成二十年度に、体育・教育・健康関係者など三十四人で構成する「おぐにスポーツクラブ設立準備委員会」が組織されました。

設立準備委員会では、平成二十年度から平成二十一年度

にわたり、日本体育協会とスポーツ振興くじ（てとく）の助成を受けて、町の体育施設や自然環境を活用したスポーツ教室、交流大会などを企画するなど、メニューづくりや運営方法などを検討し、総合型地域スポーツクラブ設立のための準備を行ってきました。

この間、町民アンケートから得られたニーズをもとに、平成二十年度は「すつきりボデイチャレンジ隊」、「健美操教室」、「ヨガ教室」、「カヌー教室」、「パークゴルフ教室」を開催。平成二十一年度は、前年度のメニューに加え、「エアロ教室」、「ウオーキング教室」を実施してきました。「すつきりボデイチャレンジ隊」は設立準備委員会のスタッフが中心となり指導にあたりつつありますが、それ以外の教室については、町内外の講師を招き開催してきました。スポーツ教室参加者数（のべ人数）は、平成二十年度千三百七十七人、平成二十一年度は千

平成 21 年度 各種スポーツ教室、交流大会の様子



すつきりボディ教室  
(スポーツ吹き矢)



バッチリエアロ教室



交流大会  
(バスケットボール)



おぐにスポーツクラブ Yui  
クラブマネージャー  
藤田明美さん (小玉川)

スポーツで  
らきらきライフ

スポーツ教室は、町民体育館などを会場に、4月以降から開催する予定です。どんなことをしているのか、興味のあるかたは、どんどん見に来てもらいたいと思っています。見学は自由にできます。

町民の皆さんから「こんな教室をしてほしい」というような提案もしていただきたいと思います。

町民の皆さんに認めていただけるようなクラブづくりのため、頑張っていきたいと思います。

五百九十三人となっており、着実な増加がみられます。このことは、スポーツ教室の魅力を高めるために内容を検証しながら運営してきたことや、おぐにスポーツクラブリニューアルの定期的な発行など、積極的な活動の成果ともいえます。町民に活動が普及・定着してきたことや、運営体制が整備されてきたことから、二月二十一日、設立総会が開催され、おぐにスポーツクラブ Yui (以下「クラブ」) が誕生しました。クラブでは、町民の誰もが「いつでも、どこでも、いつまでも」気軽に楽しくスポーツや運動に親しむ



新野サキさん  
(岩井沢)

仲間と一緒に  
楽しんでます

スポーツ教室  
参加者の声

ことができる環境を整備し、健康の保持増進を目指していることとしています。

『今年度から「すつきりボディチャレンジ隊」に参加して、ソフトバレーや卓球を楽し



伊藤沙織さん、  
琥次郎くん (小国町)

ヨガ、楽しんでます

しんでいます。健康づくりのために運動が必要だと思いますが、こうして教室に参加すると、たくさん仲間ができて、交流が深められます。私たちにとって、こういう機会があるのはとても嬉しいことです。これからさらに活動の輪が広がるよう期待しています。』

『平成二十一年の春から、ヨガ教室に通っています。スポーツ教室のチラシを見て、友人と誘い合わせて参加しました。ヨガは初めてでしたが、体験してみると気持ちがあっさり落ち着いて、リフレクシユ効果を実感することができました。毎回、とても元気づけ



ウォーキング教室



アクアビクス教室



ヨガ教室

## スポーツで町全体を元気に

おぐにスポーツクラブYui  
会長 舟山孝夫さん（若山）



まずはクラブの基盤づくりを重点的に進め、関係機関の支援をいただきながら、早期の自主運営を目指していきます。それには、指導者や運営スタッフの確保、町民のニーズにあったスポーツ教室の開催が必要です。

スポーツ教室は有料のサービスになりますが、「また参加したい」と言っていただけのような、魅力のあるスポーツ教室を展開し、多くの皆さんにスポーツを楽しんでもらいたいと考えています。当面は、会員数500人を目指していきます。

また、子どもたちを対象にしたスポーツ教室や、周辺地域への出前教室なども展開し、スポーツの輪を広げ、元気な町づくりに貢献したいと思っています。

### クラブの取り組み

られています。今後も引き続き、参加していきたいと思っ  
ています。将来的には、子どもを預けながら参加できるスポーツ教室があればいいなと思っています。』

クラブは、より魅力あるスポーツ事業を持続的に展開していくため、クラブの目的に賛同する会員（町民や団体）の会費や参加料を主な財源に運営していくことが求められています。クラブ創設初年度

は、会員の拡大を図るとともに、有資格指導者の育成など、クラブの運営基盤づくりを進めていくこととしています。また、次の4つの柱に沿って事業に取り組んでいくこととしています。

#### ▼社会貢献事業

様々な団体と協働して、ボランティア活動や高齢者健康教室、小中高生のスポーツ教室を実施し、社会へ貢献する事業を展開していきます。

#### ▼地域の元気づくり事業

町内のスポーツ団体や地域などを対象に出前スポーツ教

室を展開していきます。

#### ▼スポーツ教室

健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりに資する各種スポーツ教室を展開していきます。

#### ▼イベント事業

会員の相互交流、親睦を深めるための交流イベントやスポーツ大会を実施してきます。

少子高齢化社会を迎え、誰もが未永く健康でありたいという健康志向が高まってきています。そのような中、スポーツの果たす役割は大きく、誰もが気軽にスポーツを楽しめる総合型地域スポーツクラブの取り組みは、健康水準の向上や地域コミュニティの形成、世代間交流の促進などが期待されます。  
さらに、子どもからお年寄りまで、多くの町民が継続的にスポーツに取り組むことは、人と人、人と地域、地域と地域の輪が広がり、潤いと活力に満ちたまちづくりにつながるものと期待されます。

# 臨時議会

平成二十二年第一回小国町議会臨時会が、二月五日、開会されました。

一般会計補正予算など二議案について審議され、原案のとおり可決されました。今回の補正は、一般会計に一億五千八百六十万円を追加し、これにより補正後の予算総額は六十五億五千万円となりました。

## 経済対策に 一億三百十万六千円 を追加

現下の厳しい経済・雇用状況を踏まえた国の地方支援策を活用し、森林路網の整備、橋梁の改修、公共施設の改修などの経済対策経費を追加しました。主な内容は次のとおりです。

■**保育施設の修繕**  
おぐに保育園の高窓修繕、

中央児童室の床カーペットの張り替え、あさひ保育園の園庭修繕等を行います。

■**農業・農村基盤の整備**

種沢・泉岡地区の用水路整備、下林地内の集落道整備の実施に対して、農村の暮らしづくり総合助成事業により支援することとしました。

■**林道等の改修**

叶水地内の町有林等の保全に必要な作業道西山線を開設するほか、林道樽口峠線及び朴の木峠線の法面崩壊箇所の改修を行います。

■**交流施設の改修**

健康の森横根バンガローのペランダ修繕や森林学習館の屋根塗装、白い森交流センターいふれの外壁木部塗装など、交流施設の改修を行います。

■**町道・橋梁の補修**

町道緑町七号線の改良舗装工事のほか、箱口地内高坂橋のワイヤー塗装、石滝地内向井橋の高欄改修などを行います。

また、流雪用水を安定的に確保するために、増岡地内の水路整備を進めるほか、幸町

地内の流雪溝を改修します。

■**消防施設の整備**

北地区、地蔵町地区に消火栓を整備するほか、下大石沢地区に消防ポンプ庫を新設します。

■**教育施設等の修繕**

小国中学校生徒用トイレの洋式化工事、体育館屋根修繕、駐車場舗装工事などを実施するほか、総合センター集会室の音響設備を改修します。このほか、町民体育館、総合スポーツ公園などの設備修繕を行います。

## 除雪関連経費に 五千万円を追加

これまでに加え、今後降雪が予想されていることから、町道関連の除排雪経費、町内各小中学校の、校舎周りの除排雪に関連する経費を追加しました。

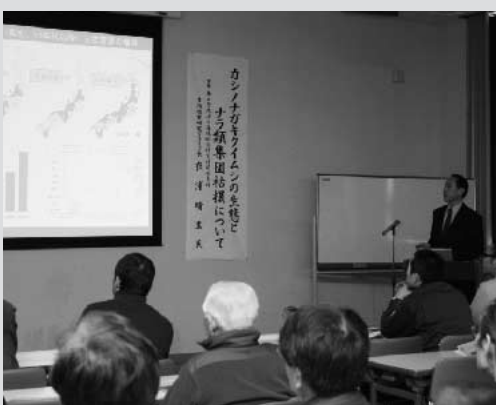
このほか、子ども手当支給事務に必要な、システム改修費用に対する必要経費を追加しました。

## ナラ枯れ被害 防止に向けて

ナラ枯れ研修会が、二月十六日、アスモ多目的ホールで開催され、七十人が参加しました。

これは、町内で拡大しているナラ枯れによる被害防止を図るために置賜森林管理署、町、置賜森林病害虫対策協議会が主催したものです。

研修会では、森林総合研究所関西支所生物被害研究グループ長の衣浦晴生氏が、カシノナガキクイムシの生態等について解説したほか、県森林研究研修センターや町産業振興課も、被害林の状況や今後の対策について説明を行いました。



# 平成二十一年中における 交通事故の発生状況

平成二十一年中に小国警察署管内で発生した交通事故の状況がまとめられました。前年と比較すると、物件事故の件数と負傷者数は減少していますが、死者数と人身事故の件数は同数となっています。

## 人身事故の特徴

▼国道一三号での事故が全体の半数以上を占めています。▼昼間の事故が全体の八割を占めています。

## 町内の交通事故発生状況

	人身事故数 件	死者数	負傷者数	物件事故数 件
平成21年	36	2	44	153
平成20年	36	2	47	161
増減数	0	0	-3	-8
増減率	0.0	0.0	-6.4	-5.0

▼女性ドライバーと高齢者が関係した事故が大幅に増加しています。

## 物件事故の特徴

▼スーパーやコンビニ等の駐車場内での事故が多発（全体の三割）しており、その原因の八割が後退時（バック時）の後方安全不確認です。

## 交通事故防止のために

①高齢者に配慮した「思いやり運転」をしましょう。

お年寄りの歩行者や自転車を保護する「思いやり運転」に努めましょう。「高齢運転者標識」を標示している車に対しては、無理な割り込みや危険な幅寄せなどは絶対にやめましょう。

②「地域ぐるみ」で、高齢者を見守りましょう。

交通ルールを守らない高齢者を見つけたら、お年寄りが交通事故に遭わないよう、地

域みんなで交通安全の「声かけ」をしましょう。

③「駐車場内」での事故に気を付けましょう。

買い物帰りなどの、駐車場内における後退時の事故が多発しています。車をバックさせる場合は、後方をよく確認してからバックしましょう。

## 歩行者事故防止のために

### 運転手の皆さん

●横断歩道は「歩行者」優先です。道路を横断しようとしている人を見つけたら、横断歩道の手前で必ず一時停止しましょう。

●夜間の走行では、ハイビームを積極的に活用して歩行者等の早期発見に努めましょう。

### 歩行者の皆さん

●横断歩道等を渡るときは、「手を挙げる」などの横断する意思表示をしつかりとしましょう。

●「夜光反射材」は、自分の身を守ります。外出するときには夜光反射材を身に付けましょう。

## 地域づくり実習の 成果を報告

法政大学現代福祉学部では、健康で幸せな暮らしづくりに貢献する人材を育成するため、学生が全国各地で農林業や介護、地域づくり活動などを体験する「地域づくり実習」を展開しています。小国町でも昨年、三名の学生が八月から九月に実習を行い、その報告会が、二月十九日、総合センターで開催されました。報告会では、農林業体験などの実習を振り返り、町づくりへの提案が行われました。

報告会参加者は、「外から見た小国の感覚を受けとめ、町民みんなで小国の魅力を発信していきたい」と話していました。



# 学校給食にタカキビのハンバーグ



子どもたちの評価も上々

沖庭小学校（向田俊二校長）で二月十八日、町内で生産された雑穀（タカキビ）と置賜産の豚肉を使用したハンバーグ（みれっとハンバーグ）が給食に出されました。このハンバーグは、雑穀の生産強化と商品開発を目的に、町内の雑穀生産者や飲食店、菓子店、旅館業者、県、町で構成する小国町雑穀振興プロジェクトで開発、商品化したものです。タカキビやヒエ、



タカキビ4割、豚肉6割の「みれっとハンバーグ」

アワなどの雑穀は町内で約4haが栽培されています。そのなかでもタカキビは、町内での生産量が多く、挽き肉の食感に似ていることからタカキビを混ぜたハンバーグの開発が進められてきました。町地産地消推進協議会（会長小野精一 小国町長）では、次代を担う子どもたちに本町の自然の恵みに対する理解を深めるため、学校給食での食育を推進しており、今回の取り組みは、その一環として行われたものです。

## 山形おぐに写真コンテスト2009 審査結果



山形おぐに写真コンテスト2009（土屋民男実行委員長）の作品募集が、1月10日に締め切られ、県外から74作品、県内から39作品の応募がありました。

1月29日に総合センターで行われた審査会では、自然写真家の鈴木一雄先生をはじめとする審査員4名により厳正な審査が行われました。その結果、入賞者は次のかたがたとりました。

### 入賞・入選者

#### 最優秀賞

柏倉 國夫（大江町）

#### 優秀賞

木内 茂雄（小国町） 田口 忠宣（山形市）

#### 奨励賞

打越 榮（水戸市） 佐藤 潔（天童市）  
志藤 長雄（山形市） 沖津 律（寒河江市）  
今井 久輔（新潟市）

#### 入選

高橋俊春（福島市）、村上照雄（いわき市）、竹田正志（小国町）、斎藤 徹（飯豊町）、山口健次（小国町）、横沢吉一（米沢市）、片岡美子（さくら市）、多田雅一（山形市）、佐々木俊昭（福島市）、小原ハルミ（北上市）、若林茂敬（新潟市）、相沢恵久子（福島市）、富岡榮子（いわき市）、横山哲夫（飯豊町）、小林茂子（新潟市）

※なお、入賞・入選作品については、アスモ（3月19日～28日まで）で展示されます。また、入賞作品はきてくろ館（4月1日～26日）、ブナ茶屋（4月27日～）でも展示されます。



# 全国で活躍

# 小国の選手たち

## くしろサッポロ氷雪国体出場

第65回国民体育大会冬季大会スキー競技会「くしろサッポロ氷雪国体」が、2月25日から28日まで、札幌市のサッポロテネスキー場で開催され、沖庭小学校勤務の廣川由香さん（あけぼの）が出場しました。



廣川由香さん  
（沖庭小勤務）

成年女子Bアルペン競技大回転に出場した廣川さんは、今回で5回目の国体出場になりました。

## 全中スキー出場

平成21年度全国中学校体育大会・第47回全国中学校スキー大会が、2月2日から6日まで、岩手県八幡平市の安比高原スキー場で開催され、小国中学校3年の飯沢愛さん（増岡）が出場しました。アルペン競技の大回転と回転に出場した飯沢さんは「大会で学んだことを今後活かしていきたい」と大会を振り返りました。



飯沢 愛さん  
（小国中3年）

## おぐにバレースポ少 全国バレーボール交流大会へ出場

おぐにバレーボールスポーツ少年団（大河原正敏代表）が、3月26日から29日まで広島県立総合体育館で開催される第7回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会に出場します。

主将の阿部愛美さん（小国小6年）は「みんなで力を合わせ、精一杯がんばってきます。」と力強く話してくれました。



（後列右から）  
大河原正敏監督  
大河原栄枝さん（白沼小5年）  
阿部 愛美さん（小国小6年）  
（前列右から）  
高橋 咲さん（伊佐領小6年）  
今 愛佳さん（小国小6年）  
阿部明日香さん（小国小4年）  
佐々木千鶴さん（小国小6年）

## 地域学習の成果を披露 白い森学習ポスター展

地域学習の内容を紹介する「白い森学習ポスター展」が、一月二十九日から二月十日までアスモで開催され、町内の小中学校、小国高校の子どもたちの学習成果が展示されました。

小中高一貫教育の取り組みとして進められている白い森学習は、郷土を知り、郷土を愛する心を育成する地域学習です。

地域の伝統行事や郷土料理、自然などを題材にした学習の成果が展示された会場では、買い物に訪れたかたがたが足を止め、感心しながら見入っていました。



2/5~9

## 冬の集落の暮らしを体験



地元のかたに教わりながらのかんじきづくり

### ～芸工大フィールドワーク演習～

東北芸術工科大学のフィールドワーク演習が、2月5日から9日まで、五味沢地域周辺で行われました。

これは、集落に住むかたがたが自然とどのような関わりをもって暮らしているかを、学生たちが観察と実体験を通して学ぶ取り組みです。

今回は、同大学歴史遺産学科田口洋美教授と学生22人が、五味沢地域活性化センターを活動拠点に、地元猟友会などの指導を受けながらうさぎ狩りを体験したほか、かんじきづくりなども行いました。

2/14

## 寒さを蹴り飛ばせ!

### ～第15回児童フットサル大会～

小国町サッカー協会（安部鉄実会長）主催の児童フットサル大会が、2月14日、町民体育館で開催されました。

15回目となった本大会には、地区体育協会ごとに編成された15チームが出場。予選リーグと決勝トーナメントが行われたほか、敗者チーム同士による交流戦も行われ、会場は終始熱気に包まれていました。また、試合前には、モンテディオ山形の育成普及セクションのスタッフによるサッカー教室も開催され、子どもたちは楽しそうにボールを追いかけていました。



元気にボールを追いかける選手たち

2/18

## さいわい荘にクッションを寄贈

### ～小国小ボランティア委員会～



いつまでもお元気でと、入所者に手渡し

小国小学校（佐藤健治郎校長）のボランティア委員会の児童が、2月18日、特別養護老人ホームさいわい荘（川崎博道施設長）に車イス用のクッションやタオルを寄贈しました。

小国小学校では、アルミ缶の収集活動に取り組んでいます。今回寄贈した車イス用のクッションは、4月から収集した約250キロのアルミ缶の収益金で購入したものです。

川崎施設長は、「入所者の皆さんがとても喜んでいきます。大切に使っていきたいです」と話していました。

2/22

## 今回で40回目

### ～男性のための料理教室～



楽しく会話しながらの料理教室

男性のための料理教室が、2月22日、健康管理センターで行われました。

これは、料理を通じた参加者同士の交流や生きがいづくりを目的に、小国町社会福祉協議会が主催しているもので、今回で40回目の開催となりました。

教室では、食材の切り方や加熱方法をはじめ、野菜の保存方法の講習も行われ、その指導は小国町食生活改善推進員連絡協議会が行っています。

同協議会の高橋輝子会長は、「栄養バランスを考えて献立を考えています。なるべく地元で獲れた新鮮な食材を使うようにしています」と話してくれました。

また、今回は、町内のボランティアグループ「幸の会」による手打ちうどんづくりも合わせて行われ、参加したかたがたは、会話を弾ませながら楽しそうに調理していました。



「幸の会」による、うどん打ち

この人に聞く

「幸の会」

代表 渡部

繁さん

(緑町)



幸の会代表の渡部繁さんにお話を伺いました。

「幸の会」は、男女七人のボランティアセンターを拠点に活動しています。主な活動は、社会福祉協議会で開催している「一人暮らしの昼食会」参加者の送迎と、そば打ちボランティアです。そば打ちは、町なかだけでなく、各地域でのサロンなどに出向いて行っています。そば打ちは、自分たちの趣味でもあります。みなさんに美味しく食べていただけたら、とても嬉しいものです。

こうした活動は、たくさんの方の交流が生まれると同時に、私たちの生きがいにもなっていると、私たちが思っています。これからも楽しく活動を継続していきたいと思えます」と話してくれました。



## 子育て支援 センターから

### ★あそびの広場★

- 日程 3月2日、9日、16日「子育て講座・記念品づくりとお別れ会」、23日
- 時間 午前10時～11時30分
- 場所 健康管理センター
- 対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

### ★なかよし広場★

- 日程と場所 3月4日、18日

## 総合センター図書室から

### ●新着図書

- ◆円朝の女 松井今朝子
- ◆無理 奥田 英朗
- ◆花や散るらん 葉 室 麟
- ◆ハッピー・リタイアメント 浅田 次郎
- ◆死ぬときに後悔すること25 大津 秀一
- ◆米粉パンの教科書 福盛 幸一
- ◆脱メタボ!のおべんとう 館野 鏡子
- ◆ロンド国物語 エミリー・ロツダ
- ◆タラ・ダンカン  
ソフィー・オドゥワン=マミコニアン
- ◆マジック・ツリーハウス  
メアリー・ポープ・オズボーン

### ●休館日…毎週月曜日、祝日

総合センター  
3月11日、25日  
おぐに保育園

- 時間 午前10時～11時30分
- 対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

### ★こども愛ランド★

- 日時 4月10日(土)  
午前9時30分～正午
- 場所 健康管理センター
- 内容 野菜のおやつを食べよう、親子体操
- 申込期限 4月8日(木)

問合せ  
子育て支援センターへ

## 求人情報

左の表は、2月24日現在の求人内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。  
※詳しいことは、ハローワーク長井(電話84-8609)へ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
日本重化学工業(株)小国事業所	機能金属材料の製造及び附帯する業務	3人	8:15～17:15ほか
(株)山芳工務店	建築設備、施工管理	5人	8:00～17:00
(株)ケイプロダクツ	営業、自動車販売・整備、パソコン業務	4人	8:30～17:30ほか
(有)ヨコヤマ商事	修理工	1人	8:00～17:00
(有)小国技研	ボーリング清浄工及び作業管理補助作業	4人	8:00～17:00
安部工業(株)	一般作業員・型枠大工	4人	8:00～17:00
遠藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
(有)蔵王スター	レジ係	1人	8:45～18:00
大和建設運輸(株)	土木施工管理技士	2人	8:00～17:00
(株)金十商店	事務全般	1人	9:30～18:30ほか
斉藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
(有)白い森よこね物産品直売所	販売・接客	3人	9:00～18:00間5時間程度
ハイコー株式会社	電気工事(見習い可)	2人	8:00～17:00

## おきたま子育てスプリングフェスタ

- 期 日 3月14日(日) 10:00～12:20
- 場 所 伝国の杜2F(米沢市丸の内1-2-1)
- 内 容 親子で楽しむお芝居(親子対象)、子育てトーク(保護者・子育て支援関係者等を対象) ※無料の託児サービス有(要予約)
- 申込締切 3月5日(金)
- 申込・問合せ先 置賜総合支庁福祉課(Tel.0238-26-6027)へ

## 今月の納税 2010.3

3月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 3月26日(金) 水道料
- 3月31日(水) 国民健康保険税(9期)、後期高齢者医療保険料(9期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等
- 問合せ先 税務出納課  
税政管理室へ

## 保健カレンダー

■ 問合せ 健康福祉課へ

月 日	内 容	受付時間	対象のお子さん(生まれた月)	場 所
4月16日(金)	3歳児健診	12:30~13:00	H18年8月、9月、10月生まれ	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳、問診票 (3歳児健診対象者のみ)
4月30日(金)	4ヵ月児健診	13:10~13:20	H21年12月生まれ	
	1歳児健診	13:00~13:10	H21年4月生まれ	

## 観光で街づくり!! よいとこ小国♪ みんなでPR大作戦

### — 体験交流型観光勉強会のご案内 —

- 日 時 3月13日(土) 13:30~16:00
- 場 所 総合センター集会室、1階和室
- 内 容
  - ①観光による地域づくりについて、観光カリスマ 春日俊雄氏(現新潟県柏崎市税務課長)が講演を行います。
  - ②マタギ文化体験や山菜の学校など、既存の取り組みについて意見交換会を行います。
- 対 象 どなたでも参加できます。
- 参加費 講演無料、意見交換会200円
- 申込方法 3月10日(水)までに観光協会へお電話でお申し込みください。
- 申込・問合せ先 小国町観光協会(Tel.62-2416)へ

## 相談

### 年金相談

- 日 時 3月17日(水)  
10:30~14:30
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 社会保険事務所職員
- 問合せ 町民課住民窓口担当へ

### 人権相談

- 日 時 3月26日(金)  
10:00~12:00
- 場 所 総合センター
- 相談員 町人権擁護委員
- 問合せ 町民課住民窓口担当へ

### 消費者相談会

- 日 時 3月27日(土)  
10:00~15:00
- 相談時間は一人30分~1時間
- 場 所 役場町民相談室
- 相談員 司法書士 舟山健蔵氏
- 相談料 無 料
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ 町民課町民生活担当へ

## 国民健康保険の 高齢受給者証をお持ちのかたへ 1割負担が延長されます

国民健康保険に加入している70歳から74歳までのかたが医療機関で受診する際、国の特別措置により、平成22年3月31日まで自己負担が1割に据え置かれていましたが、据置期間が平成23年3月31日まで延長されることになりました。

現在、自己負担割合が1割の高齢受給者証をお持ちのかたには、有効期限を変更した新しい高齢受給者証を3月末までに送付します。なお、現在、3割負担のかたは変更ありません。

- 問合せ先 町民課国保医療担当へ

## 4月1日~レジ袋の無料配布 中止にご協力ください

環境問題へ貢献するため、平成22年4月1日から次の事業所(おぐにレジ袋削減推進協力店会)においてレジ袋の無料配布を中止することとなりました。町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

### 【おぐにレジ袋削減推進協力店会】

- 電興株式会社
- 有限会社小玉川岩魚ランド
- 株式会社金十商店 ● 丸清鮮魚店
- 大津電機店 ● 山又商店 ● 渡部肉店
- ※ 加入店は随時募集しています。
- 問合せ先 町民課町民生活担当へ



- 小国町役場 02-2111(代) 02-5464
- 行政管理室 02-2112 ●政策企画室 02-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 02-2260
- 国保医療担当 02-2261 ●税政管理室 02-2403 ●出納室 02-2406
- 農林振興室 02-2408 ●商工観光室 02-2416 ●建設管理室・上下水道室 02-2431
- 建設技術室 02-2432 ●議会事務局 02-2448

# 地上デジタル放送 説明会のご案内

広く一般のかたを対象とした説明会を、下記のとおり開催します。事前の参加申し込みは不要ですので、お気軽にお越しください。参加料は無料です。

■問合先 総務省山形県テレビ受信者支援センター  
(デジサポ山形)説明会事務局(TEL023-647-2283)へ

## ■実施日時と会場

開催日	会場	時間
3月8日(月)	長者原公民館	① 18:00~19:00
3月9日(火)	三ヶ字公民館	① 14:00~15:00
		② 18:00~19:00
3月10日(水)	おぐに開発総合センター(研修室)	① 14:00~15:00
		② 18:00~19:00
3月13日(土)	おぐに開発総合センター(研修室)	① 10:30~11:30
		② 13:30~14:30
3月13日(土)	舟渡活性化センター	① 10:30~11:30
		② 13:30~14:30
3月14日(日)	玉川高齢者コミュニティーセンター	① 10:30~11:30
		② 13:30~14:30
3月14日(日)	足中克雪センター	① 10:30~11:30
		② 13:30~14:30
3月15日(月)	叶水基幹集落センター(大会議室)	① 14:00~15:00
		② 18:00~19:00
3月15日(月)	白沼老人憩いの家(1階和室)	① 14:00~15:00
		② 18:00~19:00

## 改正臓器移植法の一部が施行され、親族への優先提供が始まります。

改正臓器移植法の一部施行に伴い、平成22年1月17日より、臓器を提供する意思表示に併せて、親族に対し臓器を優先的に提供する意思を書面により表示することができます。

### 親族への優先提供が行われる場合

- ①ご本人(15歳以上のかた)が臓器を提供する意思表示に併せて、親族への優先提供の意思表示を書面により表示している。
- ②親族(配偶者、子ども、父母)が移植希望登録をしている。
- ③医学的な条件(適合条件)を満たしている。

### 親族への優先提供の意思を表示する方法

- ①社団法人日本臓器移植ネットワークのホームページから意思を登録する。  
ホームページ: <http://www.jotnw.or.jp> モバイルサイト: <http://www.jotnw.or.jp/m>
- ②臓器提供意思表示カード・シールなどの意思表示欄に記載する  
余白に「親族優先」と記載することができます。

■問合先 社団法人日本臓器移植ネットワーク(0120-78-1069 ※携帯からは03-3502-2071)へ

介護予防  一口メモ

福祉用具の活用と  
事故防止について ①

体の動きに支障が出てきた場合、福祉用具はその補助的な役割をはたすものとして期待され、多くの人に利用されています。しかし、使い方や管理の仕方が充分でないと思われ事故にあうことがあります。

- 杖…自分の体格にあった長さにすることで効果的に荷重をかけて歩きやすく、疲れにくくなります。  
※めやす：肘を自然に軽く曲げて腕をおろしたときの手首の高さ等
- シルバーカー…座面に腰かける時はブレーキを活用すると安全です。各部分の動きがスムーズか、ネジのゆるみ、さびつきなどを定期的にチェックしましょう。
- 車いす…座面をきちんとひらいていないと折りたたまれることがあります。乗り降りの際はブレーキをきちんとかけましょう。足を板にのせたまま立っては危険です。移動時は手足が壁などにぶつからない様間隔をあけて動かします。折りたたみ時は手をはさまない様に気をつけましょう。

安全な使い方をして快適に福祉用具を利用しましょう。

お問い合わせ 地域包括支援センター 61-1001

戸籍のまど

誕生おめでとございます。

舟 渡 安 達 優 芽 ( 淳 久美子 )  
あ げ ぼ の 川 上 白 亜 ( 朋 人 このみ )  
大 石 沢 中 原 雪 月 ( 稔 絵 里 )  
小 国 町 大 釜 董 ( 健 太 佑 花 )

結婚おめでとございます。

( 岩 井 沢 藤 井 拓 馬  
五 味 沢 齋 藤 友 美 )

おくやみ申し上げます。

岩 井 沢 高 橋 和 吉 (85)  
伊 佐 領 小 島 洋 子 (55)  
栄 町 中 津 川 義 雄 (88)  
岩 井 沢 舟 山 健 一 郎 (67)  
岩 井 沢 伊 藤 ハ ル (89)  
小 国 町 米 野 五 郎 (66)  
あ げ ぼ の 杵 淵 キヨ子 (67)  
田 沢 頭 山 口 ハルノ (84)  
小 玉 川 藤 田 和 男 (76)  
岩 井 沢 齋 藤 豊 作 (70)

人口のうごき

人 口 男 … 4,483人(-6)  
女 … 4,712人(+1)  
計 … 9,195人(-5)  
世 帯 数 3,250世帯(-5)

平成 22 年 1 月 31 日現在

編集後記

二月二十一日に誕生したおぐにスポーツクラブYui。正式に発足する前から、何度か取材に伺っていましたが、運営スタッフの皆さんの熱意には本当に頭が下がる思いです。さて、2ページに登場しているマスコットキャラクターのYui君。そのイラストには、Yuiの文字が隠されています。みなさん気付きましたか？みなさんからの情報・ネタをお待ちしています。(加藤)